

REV/SPEED METER

0-100 ~ 400 TIME/SWITCH CONTROL

取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品を正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。

また、いつでも取出して読めるよう、取扱説明書は本製品のそばに保管してください。

本製品を、他のお客様に譲りになるときは、必ずこの取扱説明書と保証書もあわせて譲りください。

株式会社アペックス



商品名称 REV/SPEED METER

商品コード 405-A006

適合車型 車種別配線図記載の車型

用途 車速及びエンジン回転数、積算距離の表示

 **APEXi**
ELECTRONICS TECHNOLOGY

Chasing Our Dreams - A complete line of customized car and automotive parts developed with state of the technology art and new ideas. Our company is APEXi which means the highest in quality.

取扱説明書部品番号 7407-0040-04 '99.5.22 第5版

■目 次

■安全上のご注意	1
●シグナルワードとその意味	1
●表示の説明	1
△警告	2
△注意	3
■はじめに	4
■各部の名称と働き	5
●パーツリスト	5
●製品	6
■機能概要	7
■セットアップ手順	8
■取付	9
●REV/SPEED METERの配線方法	9
■オプションパーツの取付	13
■取付終了後の確認	14
●取付終了後の確認	14
●イグニッションON にして…	14
■初期設定	15
■セットアップモード	16
①セットアップモード/メータモード切り替え	16
②セットアップモード設定項目の切り替え	16
■回転数感応出力の設定	18
■車速感応出力の設定	20
■気筒数の設定	22
■車速信号のパルス設定	23
■警告回転数の設定(シフトインジケータ)	24
■スピードリミッタ解除の設定	26
■タイヤ補正の設定	27
■SP2の周期設定	29

■ メータモード	31
①セットアップモード/メータモード切り替え	31
②メータモード設定項目の切り替え	31
■ エンジン回転数表示	33
■ 車速表示	34
■ 加速計測	35
●0-100m/0-200m/0-400mの計測手順	36
●0-100km/h・0-200km/h・0-300km/hの計測手順	38
■ ストップウォッチ	40
■ トリップ(積算距離)	43
■ オプションパーツについて	44
異常・故障時の対応	45
本製品の仕様	45
保証について	45
改訂の記録	45

■安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくために、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

お読みになった後は必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。

●シグナルワードとその意味

弊社の”取扱説明書”には、あなたや他人への危害及び財産への損害を未然に防ぎ、弊社の商品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しています。その絵表示（シグナルワード）の意味は下記の様になっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

●表示の説明



この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本人または第三者が死亡または、重傷を負う危険が切迫した状況を示します。



この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本人または第三者が死亡または、重傷を負う恐れが想定される状況を示します。



この表示を無視して誤った取扱・作業を行うと、本人または第三者が軽傷または、中程度の損害を負う状況、及び物的損害の発生のみが想定される状況を示します。

■安全上の注意（続き）

警告

- 本製品は、適応車両・適応商品以外には絶対に使用しないでください。

適応車両・適応商品以外での動作は一切保証できません。また思わぬ事故の原因になるので絶対におやめください。

- 本製品に異音・異臭などの異常が生じた場合には、本製品の使用をすみやかに中止してください。

そのまま使用を続けますと、感電や火災、電装部品の破損の原因になります。お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

- 本製品ならびに付属品を、弊社指定方法以外の使用はしないでください。

その場合のお客様ならびに第三者の損害や損失は一切保証いたしません。

- 運転者は、走行中に本製品を操作しないでください。

運転操作に支障をきたし、事故の原因になります。

- 本製品及び付属品はしっかりと固定し運転の妨げになる場所・不安定な場所に取り付けないでください。

運転に支障をきたし、事故の原因になります。

- 本製品は、車両電源が DC12V 車で車体（ボディ）アースの車両専用です。

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの DC24V 車で使用しないでください。火災の原因になります。

- バッテリのマイナス端子を取り外してから取付け作業を行ってください。

ショートなどによる火災、電装部品が破損・焼損する原因になります。

- カプラを外す場合、ハーネスは引っ張らず、必ずカプラを持って取外してください。

ハーネスを引っ張るとショートなどによる火災、電装部品が破損・焼損する原因になります。

- 本製品の配線は必ず、取扱説明書に記載してある通り行ってください。

配線を間違えますと、火災、その他の事故の原因になります。

- 万一実走による調整が必要なときは、十分他の交通の妨げにならないように注意し、交通法規を守った運転をしてください。

運転に支障をきたし、事故の原因になります。

■はじめに

この度は、REV/SPEED METER をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品を正しくお使いいただくために、取扱説明書をよくお読みください。

～本製品の機能～

- ①エンジン回転数及び車速のリアルタイム表示
- ②エンジン回転数及び車速のピークホールド表示
- ③タイム計測 (0~10.0m・200m・400m
0~100km/h・200km/h・300km/h)
- ④ストップウォッチ
- ⑤トリップ (積算距離)
- ⑥タイヤ補正 (タイヤ径変更時に使用)
- ⑦シフトポイントインジケータ
- ⑧車速感応出力及びエンジン回転感応出力

△警告

- 一般公道ではスピードリミッタの解除を絶対にしないで下さい。
スピードリミッタの解除はクローズサーキットなどで使用してください。
また、一般公道では法定速度を守り、安全運転を心がけてください。

△注意

- 本機は、車種別一覧表に記載の車両以外には御使用になれます。
- 上記記載の機能以外の御使用は絶対にあやめください。
- 炎天下、エアコンオフ等高温な車室内での御使用はあやめください。

■安全上の注意（続き）

⚠ 注意

- 本製品の取付けは、必ず専門業者に依頼してください。

取付けには専門の知識と技術が必要です。専門業者の方は、本製品が不安定な取付けにならないよう行ってください。

- 本製品の加工・分解・改造はあこなわないでください。

事故・火災・感電・電装部品が破損・焼損する原因になります。

- 本製品を落下させたり強いショックを与えないでください。

作動不良を起こし、車両を破損する原因になります。

- 高温になる場所や水が直接かかる場所には取付けないでください。

感電や火災、電装部品を破損する原因になります。作動不良を起こし、車両を破損する恐れがあります。

■各部の名称と働き

●パーツリスト

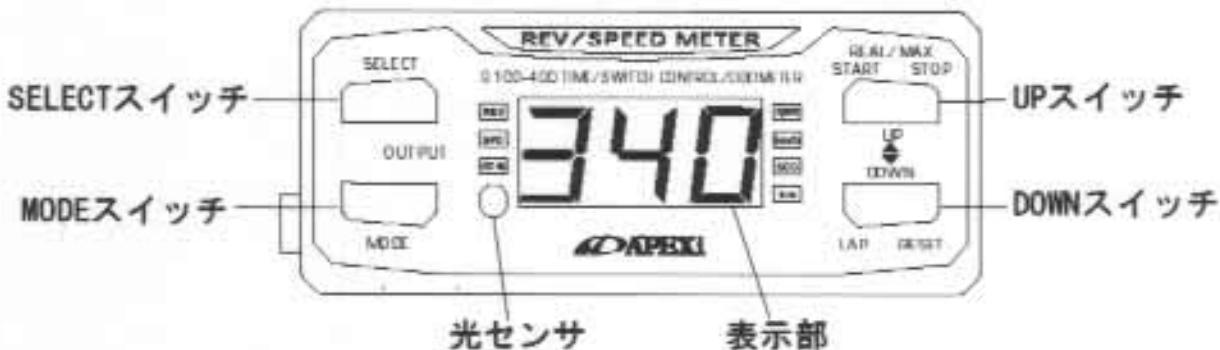
1. 本体 · · · · · 1	2. 取扱説明書・保証書 各 1 
3. 信号ハーネス · · · 1	4. 両面テープ · · · · 1 
5. オスギボシ · · · · 4	6. メスギボシ · · · · 5 
7. オススリーブ · · · 4	8. メススリーブ · · · 5 
9. スプライス · · · · 5	10. 
11.	12.

■各部の名称と働き（続き）

△注意

- 本製品の取付けの前に、必ずパーツリストを確認し異品や欠品のないことを確認してから作業してください。万一相違がある場合には、（株）アベックス各営業所へご連絡ください。（弊社営業所の連絡先は、最終ページに記載しております。）

●製品



- SELECTスイッチ：セットアップモード及びメーターモードの切替えをします。
- MODEスイッチ：セットアップモードでのセットアップ項目の切替えやメーターモードでのメーター項目の切替えします。
- UPスイッチ：セットアップモードでは補正値を増やしたり、気筒数や車速バルスの設定値の変更をし、メーターモードでは車速やエンジン回転数のピーク表示をします。
- DOWNスイッチ：セットアップモードでは補正値を減らしたり、気筒数や車速バルスの設定値を変更し、メーターモードではトリップ値をリセットします。
- 光センサ：光センサを用いることで自動的に表示部の輝度を調節します。

△注意

- REV/SPEED METERは、必ず適合車種を確認のうえご使用ください。
REV/SPEED METERを適合車種以外で使用されると車両を破損する恐れがあります。

■機能概要

本製品にエンジン回転信号と車速信号を取り込むことにより、下記の機能が表示できます。

メーターモード

エンジン回転数表示
リアルタイム
ピーク値(最高回転数)
シフトインジケータ

車速表示
リアルタイム
ピーク値(最高車速)

加速計測

0-100m(終速表示可)
0-200m(終速表示可)
0-400m(終速表示可)
0-100km/h
0-200km/h
0-300km/h

トリップ

セットアップモード

回転数感応出力の設定
車速感応出力の設定
気筒数の設定
車速信号のパルス設定
警告回転数の設定(シフトインジケータ)
スピードリミッタ解除の設定
タイヤ補正の設定
SP2の周期設定

■ セットアップ手順

P9 ~ 12

REV/SPEED METER を取付ける



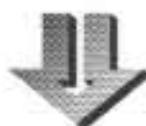
P13

オプション/パーツを取り付ける(一部の車両に限ります)



P14

取付け後の確認をし、イグニッションON



P15

初期設定を行う



エンジンスタート



P31 ~ 43

メータモードを行う

■取付

● REV/SPEED METER の配線方法

1 バッテリのマイナス(-)端子を外す。

advice!

カーオーディオやカーナビゲーション等、バッテリ電源によりバックアップしている設定が、失われてしまう事がありますので、あらかじめ、メモを取っておくことをお勧めします。

△注意

- バッテリのマイナス端子を取り外してから配線作業を行って下さい。
ショートなどによる火災、電送部品が破損・焼損する原因になります。
- 取付けミスにより車両または関連機器が破損した場合、当社はその責任を一切負いません。



2 車両のエレクトロニックコントロールユニット(ECU)を別冊の車種別配線図から参照して車両から探し出して下さい。



3 別冊の車種別配線図を参照して、エレクトロニックコントローラユニットに接続されている車両ハーネスの電源線、アース線、エンジン回転信号線、車速信号線をそれぞれ確認する。 また、下記の接続方法一覧表から、ハーネスの接続方法も確認する。

※下記以外の車両はハーネス接続図は接続図(1)または、接続図(2)になります。

TOYOTA

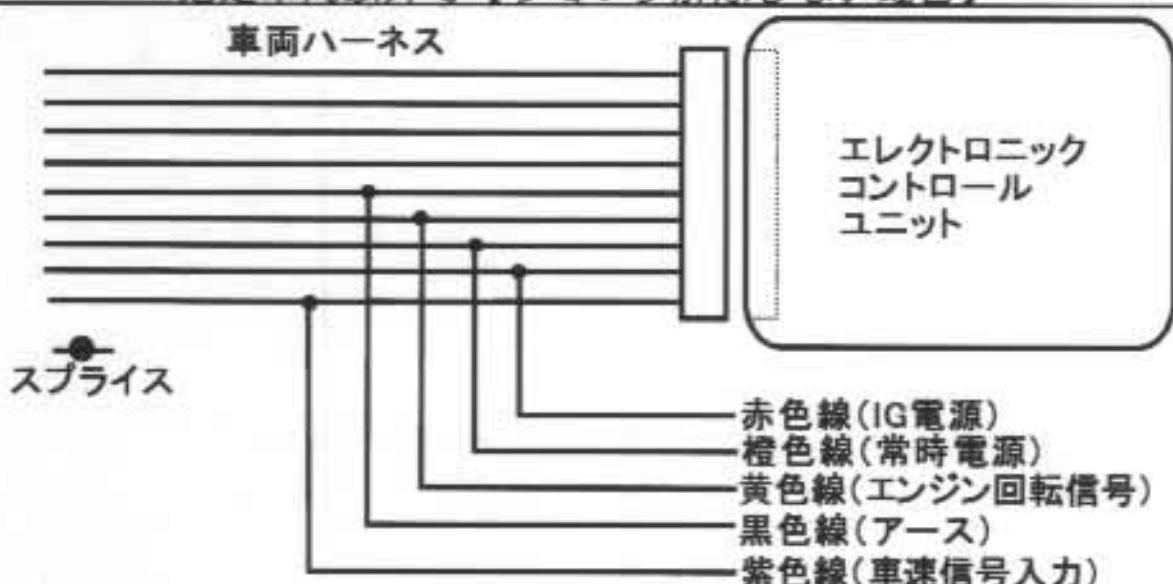
車名	車両型式	エンジン型式	年式	接続図	備考
セルシオ	UCF2#	1UZ-FE	'94.10~'97.6	(4)	
	UCF1#		'92.9~'94.9	(3)	
クラウン	JZS155	2JZ-GE	'95.8~'97.6	(4)	
	JZS15#	1JZ-GE	'96.9~※	(3)	
クラウンマジェスタ	UZS15#	1UZ-FE	'95.8~'97.6	(4)	
	UZS141		'91.10~'95.7	(3)	
アリスト	JZS161	2JZ-GTE	'97.8~※	(3)	
	JZS160	2JZ-GE			
ソアラ	JZZ30	1JZ-GTE	'96.8~※ '91.5~'96.7	(3) (5)	A/T
	UZZ31	1UZ-FE			A/T
マークII	JZX100	1JZ-GTE	'91.5~'93.12 '96.9~※	(3) (3)	A/T

ハーネス接続図は次ページに記載してあります。

■取付《続き》

接続図(1)

P9 指定車両以外で【リミッタ解除しない場合】

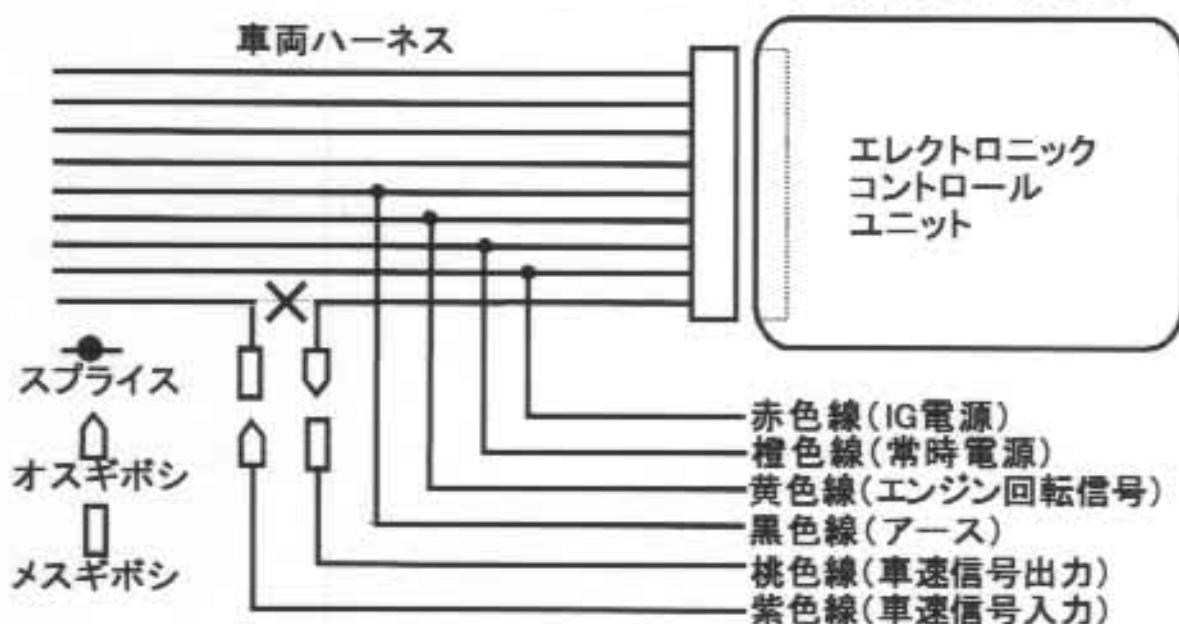


* ROMチューン等でスピードリミッタが解除されている場合は、上図になります。

接続図(2)

P9 指定車両以外で【スピードリミッタを解除する場合】

スピードリミッタを解除しない場合は上記の(1)の接続をしてください。

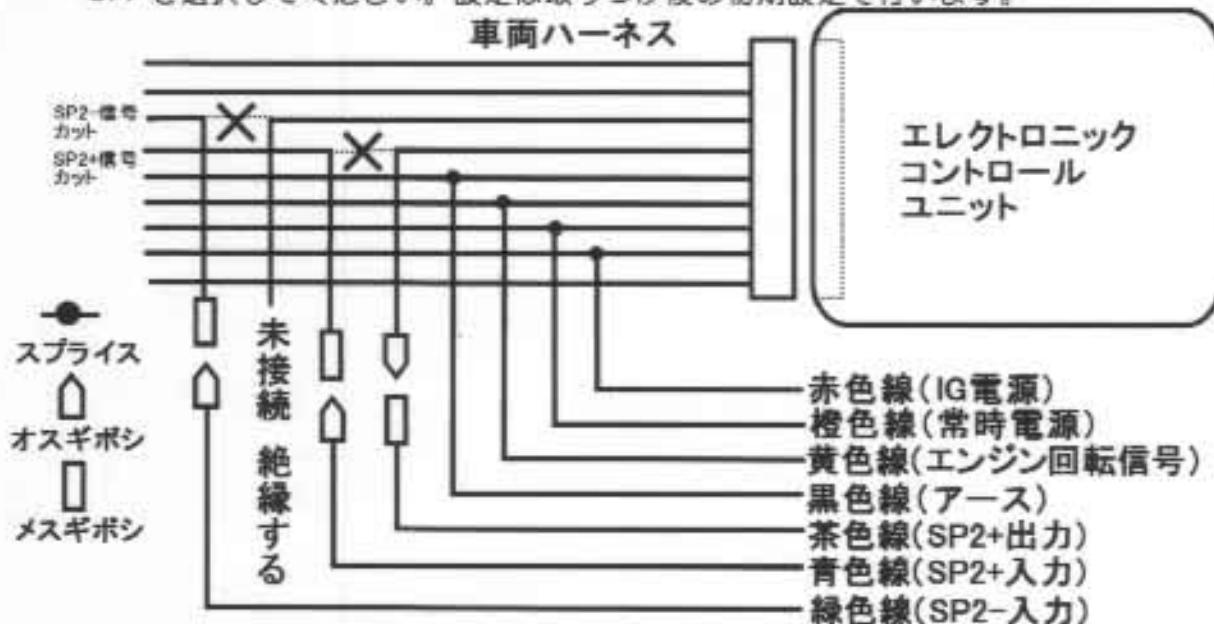


■取付《続き》

接続図(3)

P9に記載した指定車両で【接続図(3)】の場合

スピードリミッタを解除しない場合は接続は下図にし、リミッタ解除の設定でOFFを選択してください。設定は取りつけ後の初期設定で行います。

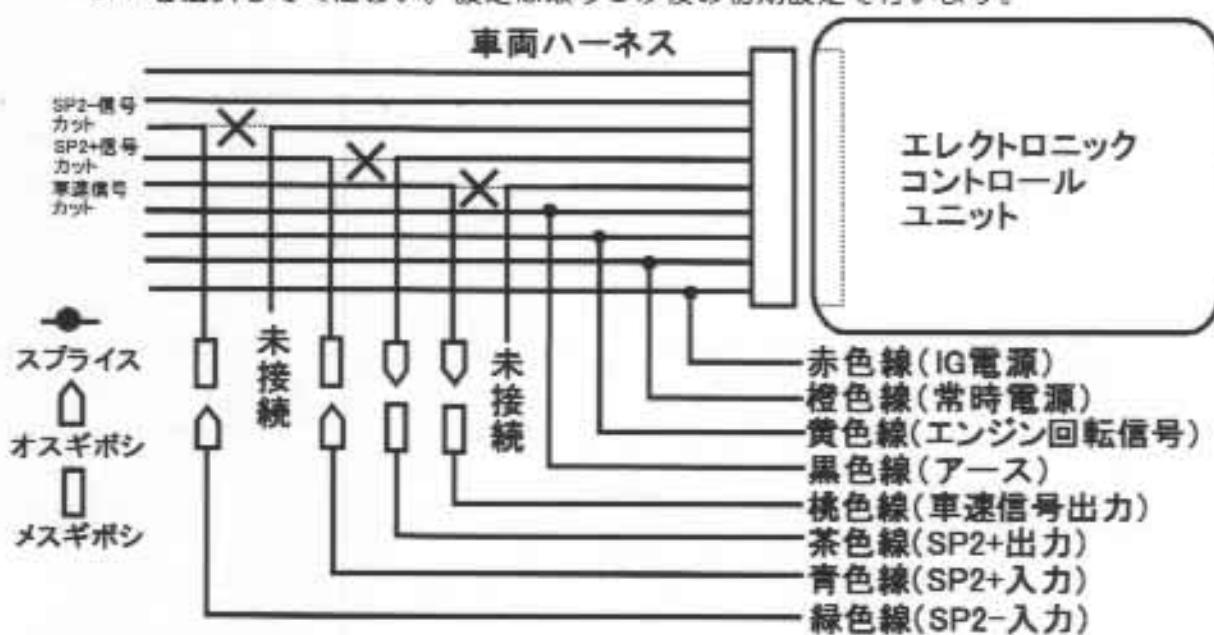


*未接続の配線は必ず、ビニールテープを巻くなど絶縁処理を行ってください。

接続図(4)

P9に記載した指定車両で【接続図(4)】の場合

スピードリミッタを解除しない場合は接続は下図にし、リミッタ解除の設定でOFFを選択してください。設定は取りつけ後の初期設定で行います。



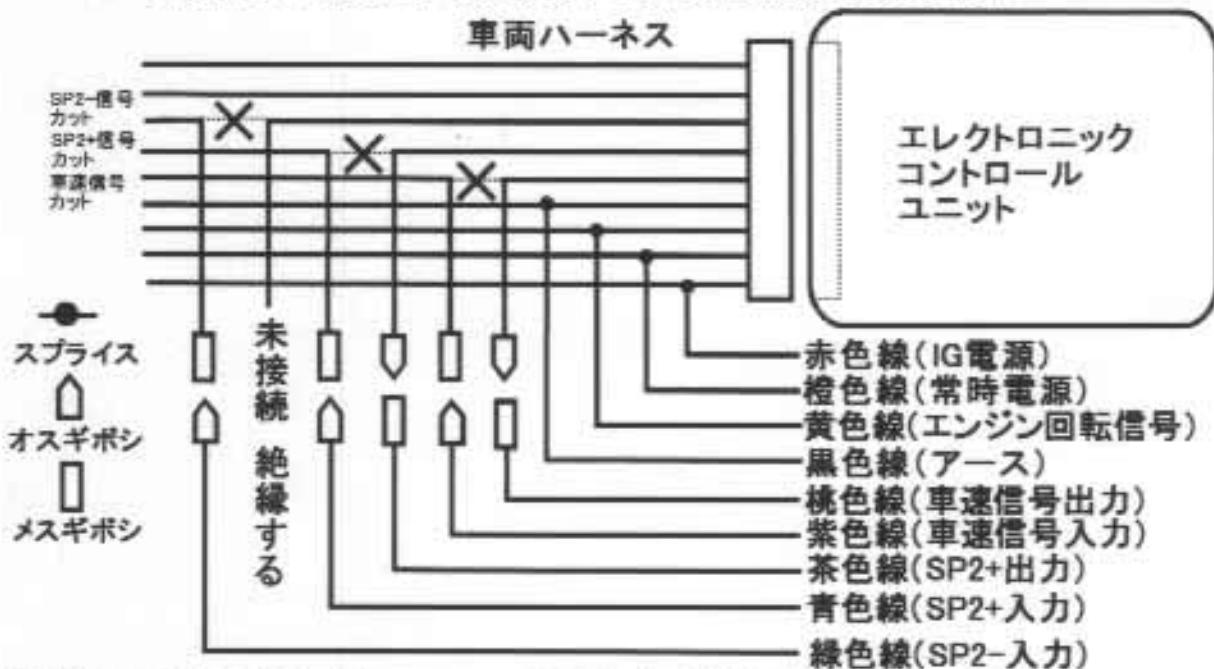
*未接続の配線は必ず、ビニールテープを巻くなど絶縁処理を行ってください。

■取付《続き》

▶接続図(5)

P9に記載した指定車両で【接続図(5)】の場合

スピードリミッタを解除しない場合は接続は下図にし、リミッタ解除の設定でOFFを選択してください。設定は取りつけ後の初期設定で行います。



*未接続の配線は必ず、ビニールテープを巻くなど絶縁処理を行ってください。

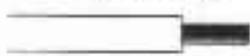


4 IG電源線・常時電源線・エンジン回転信号線・アース線を分岐用スプライスを使用し、しっかりと接続する。

また、車速信号入出力線・SP2 +/- 線は車両ハーネスにギボシを取り付け、接続する。ギボシの種類（オス・メス）に注意する。

●ギボシ端子（カシメ方法）

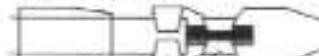
①芯端を5mm位むく



②スリーブをかぶせる



③ギボシをつける



背対に締み込ませる



5 分岐用スプライスをビニールテープ等で絶縁する。



6 バッテリのマイナス(-)端子を接続します。

■オプションパーツの取付

下記の車両に限りスピードリミッタの解除をする場合、オプションパーツが必要となります。オプションパーツを取付ける際は、オプションパーツ付属の取扱説明書を参照してください。

また、オプションパーツを取付けただけではスピードリミッタの解除はできません。必ず、REV/SPEED METER 本体の配線および、初期設定を行わないと、スピードリミッタの解除ができないだけでなく、A/T 变速の誤動作が生じ大変危険です。

初期設定は必ず行ってください。

TOYOTA

車名	車両型式	エンジン型式	年式	備考	商品コード
セルシオ	UCF2#	1UZ-FE	'94.10~'97.6		430-A004
クラウン	JZS143	2JZ-GE	'91.10~'95.7		430-A004
クラウンマジェスタ	UZS15#	1UZ-FE	'95.8~'97.6		430-A004
アリスト	JZS161	2JZ-GTE	'97.8~※		430-A005
	JZS160	2JZ-GE			430-A003
	JZS147	2JZ-GTE 2JZ-GE	'91.10~'97.7	TRC有	430-A007
	ソアラ	1JZ-GTE		A/T	430-A004
マークII	JZX100	1JZ-GTE	'96.9~※	A/T	430-A004
クレスタ チェイサー	JZX90	1JZ-GTE	'94.9~'96.8		430-A004

△警告

- オプションパーツを取付けた時は必ず初期設定を行ってください。
スピードリミッタが解除できないばかりか、オートマチックトランスマッキンション及びエンジンなどを破損する恐れがあります。
- 取付けミスにより車両または関連機器が破損した場合、当社はその責任を一切負いません。
- 一般公道を走行中はスピードリミッタの解除は絶対に行わないで下さい。
交通法規を守った運転を行ってください。

△警告

- REV/SPEED METER は、運転の妨げにならぬよう取付けてください。
正常な操作が行えず、事故を起こす原因になります。
- REV/SPEED METER は、高温になる場所や水が直接かかる場所には取付けないでください。
感電や火災、電装部品を破損する原因になります。作動不良を起こし、車両を破損する原因になります。
- REV/SPEED METER 接続ハーネスを通す場合は、可動部に触れないように取り回してください。

■取付終了後の確認

●取付終了後の確認

取付が終了したら、再度下記の項目をチェックしてください。

- ・ REV/SPEED METER 付属ハーネスの接続は、しっかりと行われていますか？
- ・ ハーネスが無理な取回しになってしまいませんか？
- ・ バッテリのマイナス（-）端子は、きちんと接続されていますか？

●イグニッショ n ON にして・・・

イグニッショ n ON にして、以下の内容を確認してください。

- ・ REV/SPEED METER の表示部に数字が正しく表示されますか？

〔本製品の表示が正しく行われない場合は、本製品の使用をすみやかに中止し、お買上げの販売店または、最寄りの弊社各営業所へお問い合わせください。〕

- ・ REV/SPEED METER 及び車両から異音・異臭などの異常はありませんか？

〔本製品に異音・異臭などの異常が感じられた場合には、本製品の使用をすみやかに中止し、お買上げの販売店または、最寄りの弊社各営業所へお問い合わせください。〕

- ・ REV/SPEED METER の初期設定は必ず行ってください。

本製品を接続したあと、車速バルス・気筒数等の設定が必要になります。本取扱説明書をよくお読みの上、まちがいの無いよう初期設定を行ってください。

■初期設定

エンジンを始動する前に、必ず以下の設定を行ってください。
ここに記してあるのは初期設定の流れです。

詳しい設定方法は、対応するページを記してありますので参照してください。

1 《セットアップモード選択》 P16

イグニッションキーを ON にして、メータ
モードからセットアップモードにします。

2 《車速感応出力の設定》 P20

オプションパーツ	オプションパーツ装着車の場合必ず設定
必要車種は要設定	します。設定しないと A/T 変速の誤作動 が生じます。

3 《気筒数の設定》 P22

エンジンの気筒数を設定します。
設定しないと正しいエンジン回転表示が出来
ない場合があります。

4 《車速信号のパルス設定》 P23

車速パルスの設定をします。
設定しないと正しい車速表示ができないばかり
かスピードリミッタの解除もできない場合
があります。

5 《スピードリミッタ解除の設定》 P26

スピードリミッタ解除の設定をします。
正しく設定しないとスピードリミッタの解除
ができない場合があります。

5 《タイヤ補正の設定》 P27

タイヤ交換時、タイヤ外径が変更した場合、
補正值を設定します。

6 《SP2 の周期設定》 P29

車種によっては	トヨタの A/T 車の一部で車速信号に SP2 信 号を用いているものがあります。その車両の
設定しなくてよい	場合、周期設定をする必要があります。設定 をしないと正しい車速表示ができなくなり、 スピードリミッタの解除ができなくなったり、 A/T の変速が誤作動したりします。

7 《初期設定終了》

初期設定は終了です。

■セットアップモード

REV/SPEED METER は、車速信号やエンジン回転信号を取り入れることで、車速表示、エンジン回転表示の他、最高速度、加速計測、ストップウォッチ、トリップ、シフトインジケータなどの表示が出来ます。

これらの機能を使用する前に取付け車両に応じた設定をセットアップモードにて行う必要があります。また、一度設定したデータは REV/SPEED METER 内にメモリされ、バッテリを外したり、コネクタを抜くまでは、キー OFF しても初期化されません。

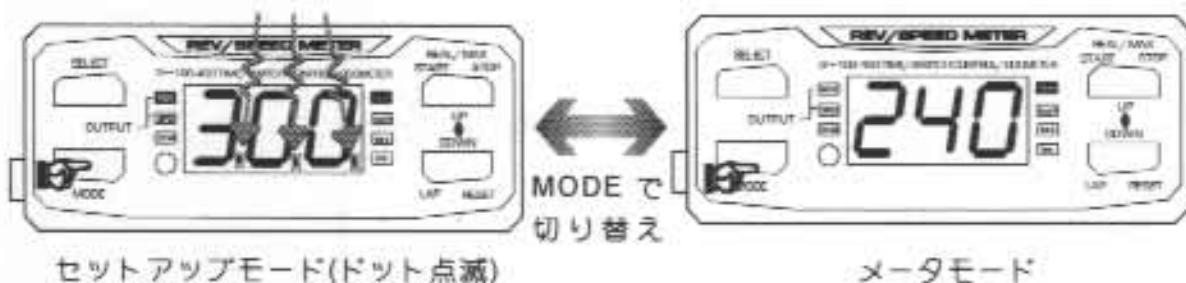
△注意

- REV/SPEED METER を初めて取付けた時や、バッテリ、コネクタを取り外した時は、必ず取り付け車両に応じた設定をセットアップモードで行ってください。取付車両に応じた設定にしないと、車両に損害を与える場合があります。

● 基本操作方法

①セットアップモード/メータモード切り替え

点滅

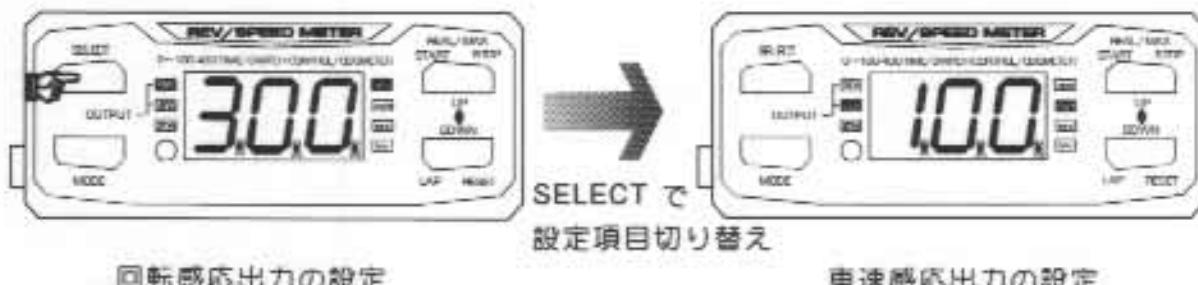


セットアップモード(ドット点滅)

メータモード

セットアップモードにする場合は、MODE スイッチをおしてメータモードから切り替えてください。セットアップモード中は3つのドットが点滅します。

②セットアップモード設定項目の切り替え



回転感応出力の設定

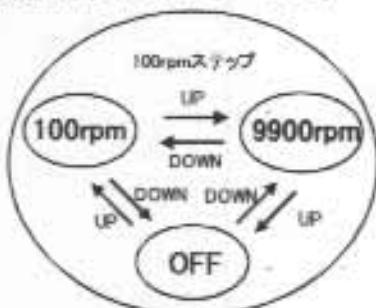
車速感応出力の設定

セットアップ設定項目については次ページを参照してください。

■セットアップモード

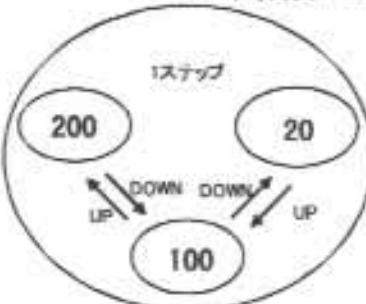
セットアップモード遷移図

回転数感応出力(P18~P19)

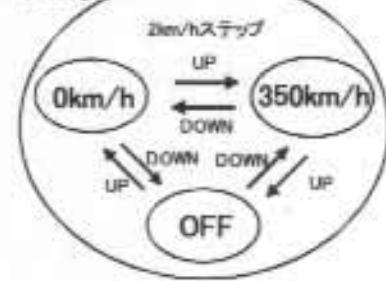


SELECT

SP2周期(P29~P30)

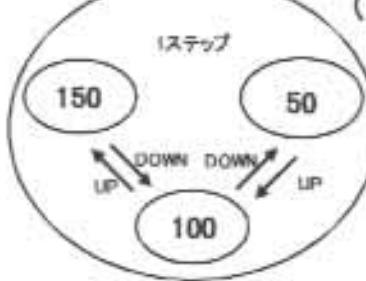


車速感応出力
(P20~P21)



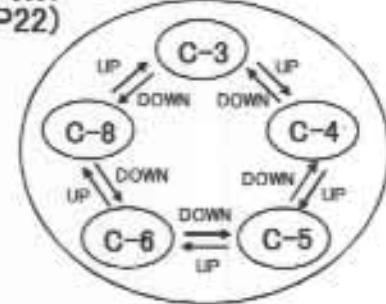
SELECT

タイヤ補正
(P27~P28)



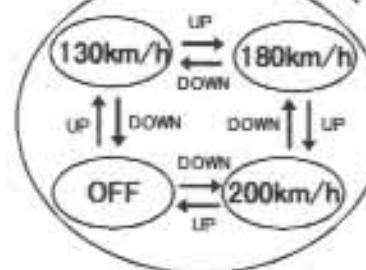
SELECT

気筒数
(P22)



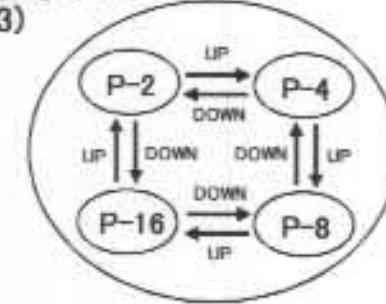
SELECT

スピードリミッタ
(P26)



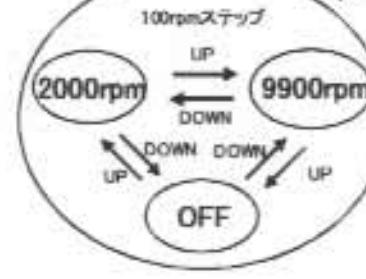
SELECT

車速信号のパルス
(P23)



SELECT

警告回転数
(P24~P25)



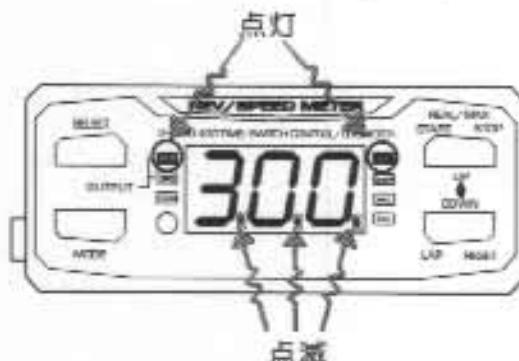
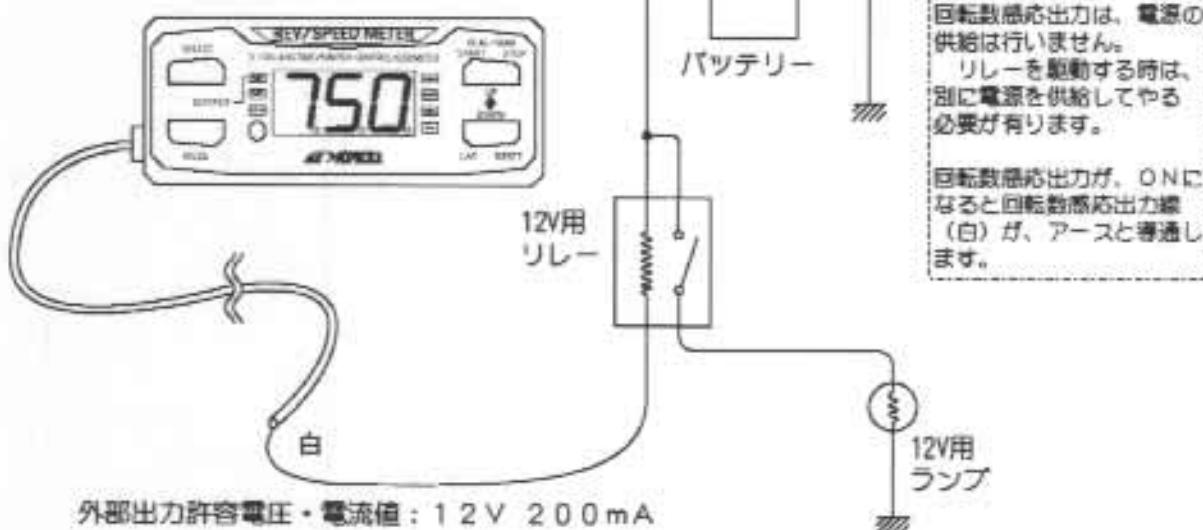
■回転数感応出力の設定

回転数感応出力は、任意のエンジン回転数でランプを点灯させたいときなどに用います。用いない場合は、回転数感応出力の設定をする必要がありません。

▶回転数感応出力の例

(例) シフトアップインジケータ

回転数感応出力の設定を7500rpmに設定すれば、7500rpm以上になるとランプが点灯する。



※回転数は表示内容 × 10rpm です。

初期値は 3000rpm です。



UP を一回押したとき



DOWN を一回押したとき

1 《回転数感応出力の設定か?》

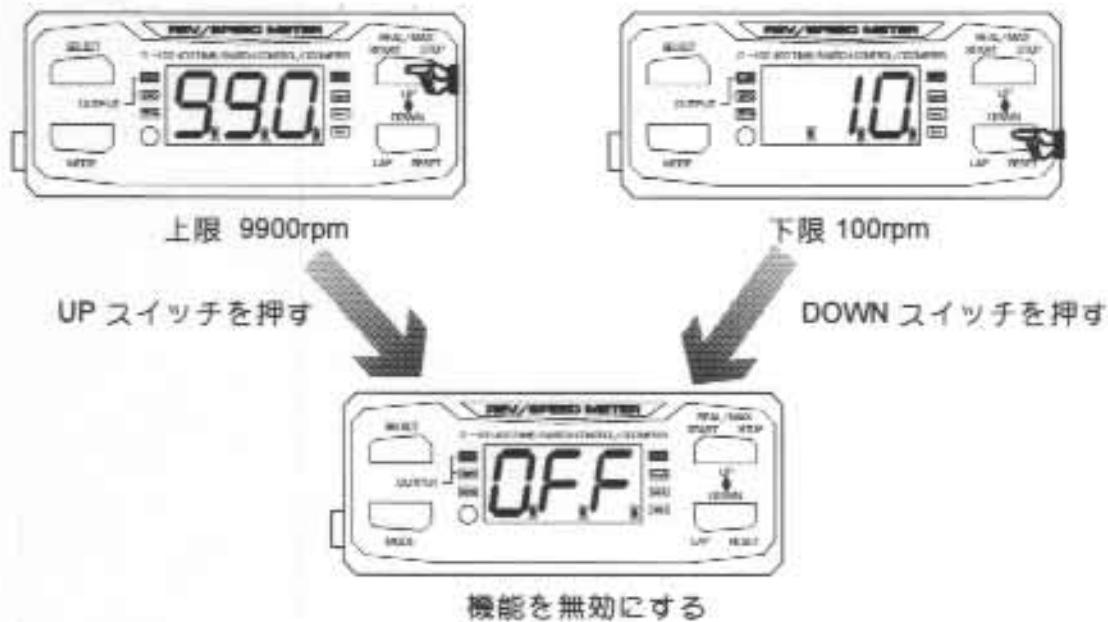
左図のように LED が点灯・点滅しているれば回転数感応出力の設定です。

2 《希望の設定値にする》

UP スイッチあるいは DOWN スイッチを押し、希望の回転数に設定します。また、回転数は 100rpm 刻みに設定できます。

■回転数感応出力の設定《続き》

設定回転数は 100rpm ごとに設定でき、上限は 9900rpm、下限は 100rpm まで設定できます。また、回転数感応出力の機能を無効にする場合は OFF を選択します。



3 《回転数感応出力の設定を終了する》

他の設定項目へ移行する場合は SELECT スイッチを、セットアップモードを終了し、メータモードへ移行する場合は、MODE スイッチを押す。

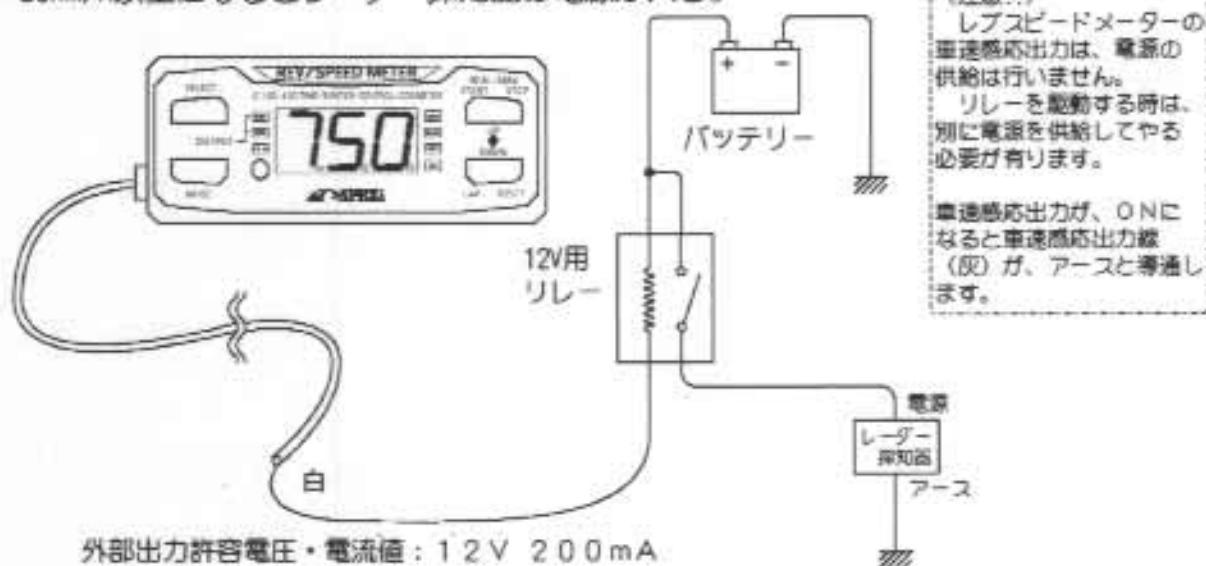
■車速感応出力の設定

車速感応出力は、任意の車速でレーダー探知器の電源を入れたいときなどに用います。また、オプションパーツ装着車は設定する必要があります。設定値はオプションパーツ取扱説明書を参照してください。

▶ 車速感応出力の例

(例) 車速感応レーダー探知器

車速感応出力の設定を30km/hに設定すれば、30km/h以上になるとレーダー探知器の電源が入る。



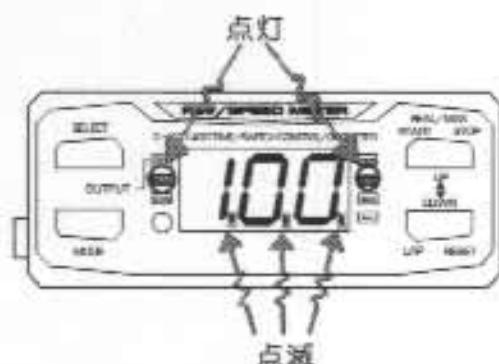
●オプションパーツ 車速感応出力設定値

車名	対応車型	エンジン型式	年式	備考	車速感応設定値	適合商品コード
アリスト	JZS147	2JZ-GE 2JZ-GTE	'91.10～'97.7	TRC有	150	430-A007
	JZS160	2JZ-GE	'97.8～※		172	430-A003
	JZS161	2JZ-GTE	'97.8～※		190	430-A005
マークII チェイサー クレスタ	JZX90	1JZ-GTE	'94.9～'96.8	A/T	186	430-A004
マークII チェイサー クレスタ	JZX100	1JZ-GTE	'96.9～※	A/T	204	430-A004
ソアラ	JZZ30	1JZ-GTE	'96.8～※	A/T	204	430-A004
クラウン マジェスタ	UZS15#	1UZ-FE	'95.8～'97.6		174	430-A004
クラウン	JZS143	2JZ-GE	'91.10～'95.7		174	430-A004
セルシオ	UCF20	1UZ-FE	'94.10～'97.6		174	430-A004

△注意

- オプションパーツを取り付けた時は必ず初期設定を行ってください。
- オプションパーツを取り付けた場合、車速感応出力をリミッタ解除以外の目的に使用することは出来ません。

■車速感応出力の設定《続き》



※初期値は 100km/h です。

1 《車速感応出力の設定か?》

左図のように LED が点灯・点滅している場合は車速感応出力の設定です。

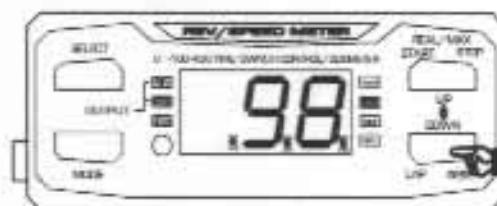
2 《希望の設定値にする》

UP スイッチあるいは DOWN スイッチを押し、希望の車速に設定します。

また、車速は 2km/h 刻みに設定できます。



UP を一回押したとき



DOWN を一回押したとき

設定回転数は 2km/h ごとに設定でき、上限は 350km/h、下限は 0km/h まで設定できます。

また、車速感応出力の機能を無効にする場合は OFF を選択します。



上限 350km/h

UP スイッチを押す



下限 0km/h

DOWN スイッチを押す



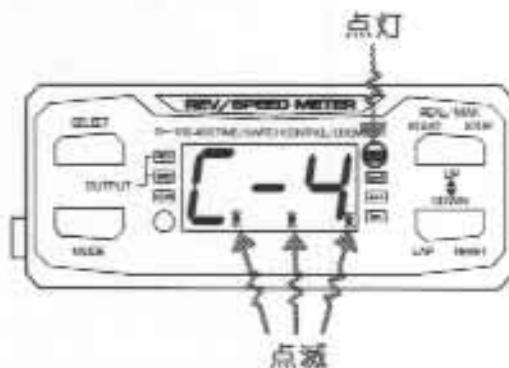
機能を無効にする

3 《車速数感応出力の設定を終了する》

他の設定項目へ移行する場合は SELECT スイッチを、セットアップモードを終了し、メータモードへ移行する場合は、MODE スイッチを押す。

■ 気筒数の設定

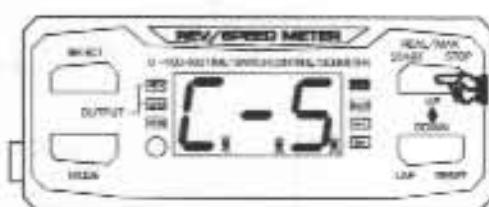
気筒数の設定を行います。この設定は取り付け直後の初期設定項目となっています。必ず取付車両に合った設定値にしてください。



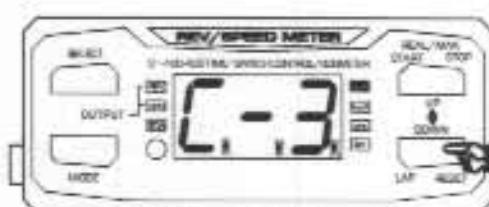
※ 初期値は4気筒です。

1 《気筒数の設定か?》

左図のように LED が点灯・点滅しているれば気筒数の設定です。



UP を一回押したとき



DOWN を一回押したとき

2 《希望の設定値にする》

UP スイッチあるいは DOWN スイッチを押し、希望の気筒数に設定します。

※ 気筒数は3・4・5・6・8の中から選択してください。

ただし、ロータリーエンジン搭載車はローター数×2で設定してください。

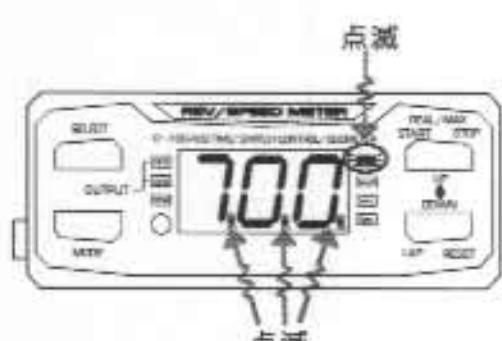
また、トヨタ車のV8は4に設定してください。

3 《気筒数の設定を終了する》

他の設定項目へ移行する場合は SELECT スイッチを、セットアップモードを終了し、メータモードへ移行する場合は、MODE スイッチを押す。

■警告回転数の設定(シフトインジケータ)---

警告回転数(シフトインジケータ)は、任意のエンジン回転数以上で7セグ LED を点滅させ、シフトタイミングを光で知らせるものです。



※初期値は 7000rpm です。

1 《警告回転数の設定か?》

左図のように LED が点滅していれば警告回転数の設定です。

2 《希望の設定値にする》

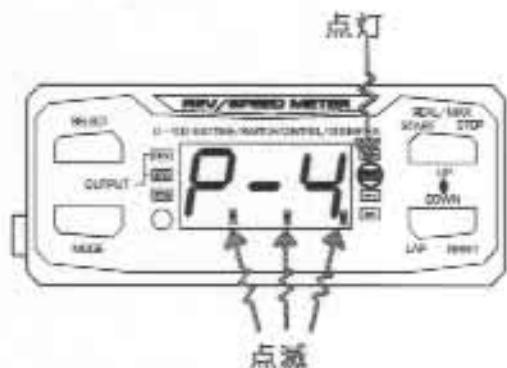
UP スイッチあるいは DOWN スイッチを押し、希望の警告回転数に設定します。

また、100rpm 刻みに設定できます。



■車速信号のパルス設定

車速信号のパルス設定を行います。この設定は取り付け直後の初期設定項目となっています。必ず取付車両に合った設定値にしてください。



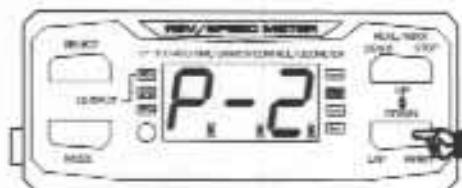
※初期値は 4 パルスです。

1 《車速信号のパルス設定か?》

左図のように LED ガ点灯・点滅しているれば車速信号のパルス設定です。



UP を一回押したとき



DOWN を一回押したとき

2 《希望の設定値にする》

UP スイッチあるいは DOWN スイッチを押し、希望の車速信号のパルスに設定します。

※ 車速信号のパルス設定は 2・4・8
16 の中から選択してください。

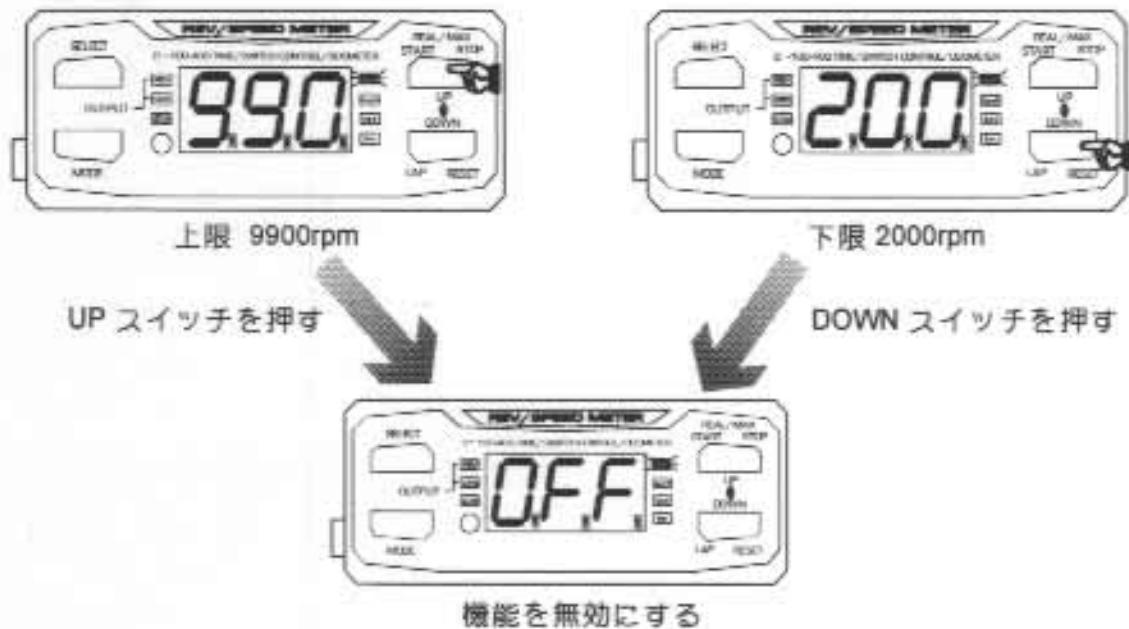
ただし、Y32 グロリア/セドリック、
Y32 シーマは P16、それ以外の日産
車は P2 に設定します。
また、上記以外の国産車は P4 に設定
してください。

3 《車速信号のパルス設定を終了する》

他の設定項目へ移行する場合は SELECT スイッチを、セットアップモードを終了し、メータモードへ移行する場合は MODE スイッチを押す。

■警告回転数の設定《続き》

設定回転数は 100rpm ごとに設定でき、上限は 9900rpm、下限は 2000rpm まで設定できます。また、警告回転数の機能を無効にする場合は OFF を選択します。



3 《警告回転数の設定を終了する》

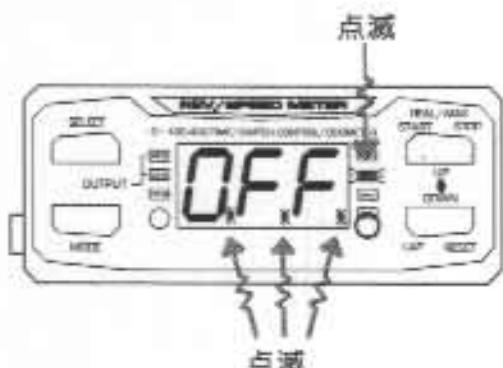
他の設定項目へ移行する場合は SELECT スイッチを、セットアップモードを終了し、メータモードへ移行する場合は、MODE スイッチを押す。

■スピードリミッタ解除の設定

スピードリミッタ解除の設定を行います。この設定は取り付け直後の初期設定項目となっています。

△注意

- 一般公道ではスピードリミッタの解除を絶対にしないで下さい。
スピードリミッタの解除はクローズサーキットなどで使用してください。
また、一般公道では法定速度を守り、安全運転を心がけてください。



※初期は OFF です。

1 《スピードリミッタ解除の設定か?》

左図のように LED が点滅していればスピードリミッタ解除の設定です。



UP を一回押したとき

2 《設定をする》

UP スイッチあるいは DOWN スイッチを押し、リミッタ解除の設定をします。

※スピードリミッタを解除しない場合

OFF に設定する

※軽自動車のスピードリミッタを解除する場合
130 に設定する

※ソアラ(JZZ30)'91.5 ~ '96.8 の A/T 車で
スピードリミッタの解除をする場合

200 に設定する

※上記以外の国産車でスピードリミッタの解除する場合

180 に設定する



DOWN を一回押したとき

3 《スピードリミッタ解除の設定を終了する》

他の設定項目へ移行する場合は SELECT スイッチを、セットアップモードを終了し、メータモードへ移行する場合は、MODE スイッチを押す。

■タイヤ補正の設定

タイヤの変更(ホイルのインチアップ等)で、タイヤ外径が純正装着タイヤと異なる場合に補正を行う。

補正值の計算方法

$$\text{補正值} = \frac{\text{後付タイヤ直径}}{\text{純正タイヤ直径}} \times 100$$

advice!

タイヤの直径は、タイヤメーカーが出しているカタログを参考にするか、または、実測する。

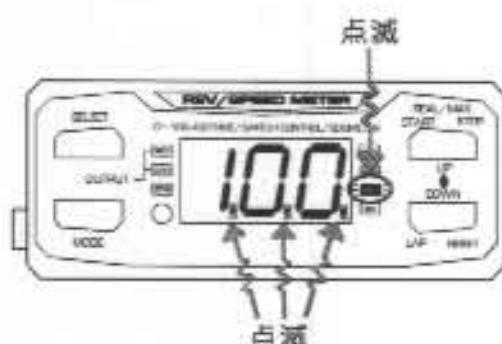
例：スカイライン GT-R(BNR32)の場合

純正タイヤ 225/50 R16 直径 632mm

後付タイヤ 245/45 R17 直径 652mm

$$\text{補正值} = \frac{652\text{mm}}{632\text{mm}} \times 100 = 103$$

補正值は 103 になります。



※初期値は 100 です。

1 《タイヤ補正の設定か？》

左図のように LED が点滅していればタイヤ補正の設定です。



UP を一回押したとき

2 《希望の設定値にする》

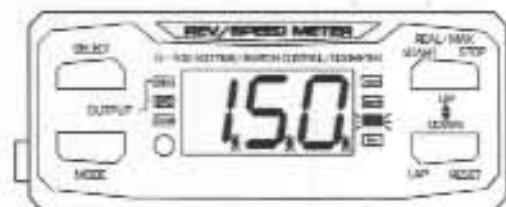
UP スイッチあるいは DOWN スイッチを押し、希望の補正値に設定します。また、1刻みに設定できます。



DOWN を一回押したとき

■タイヤ補正の設定《続き》

補正值は、1ごとに設定でき、上限は150、下限は50まで設定できます。また、補正が不要の場合は100にします。



上限 150



下限 50



不要の場合

3 《タイヤ補正の設定を終了する》

他の設定項目へ移行する場合はSELECTスイッチを、セットアップモードを終了し、メータモードへ移行する場合は、MODEスイッチを押す。

■ SP2 の周期設定

トヨタの A/T 車の一部に限り車速信号がパルスではなく、SP2 信号を用いているものがあります。(下表参照) SP2 信号を用いている車両(ソアラ : JZZ30 A/T '91.5 ~'96.8 は除く)の場合、SP2 の周期設定をする必要があります。

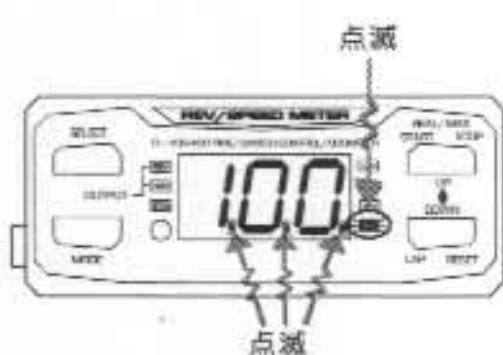
※下表以外の車両は SP2 の周期設定をする必要がありません。

SP2 周期設定一覧表

車名	車型	エンジン型式	年式	周期設定
セルシオ	UCF2#	1UZ-FE	'94.10~'97.6	108
	UCF1#		'92.9~'94.9	
クラウン	JZS155	2JZ-GE	'95.8~'97.6	34
	JZS15#	1JZ-GE	'96.9~※	30
クラウンマジェスタ	UZS15#	1UZ-FE	'95.8~'97.6	106
	UZS141		'91.10~'95.7	
アリスト	JZS161	2JZ-GTE	'97.8~※	34
	JZS160	2JZ-GE		
マークII クレスタ チェイサー	JZX100(A/T)	1JZ-GTE	'96.9~※	34
ソアラ	JZZ30	1JZ-GTE	'96.8~※	34
	UZZ31	1UZ-FE	'91.5~'96.7	108

上記 SP2 周期設定は、あくまで基準値です。純正メータとの差が大きい場合は、SP2 周期設定の微調整を行ってください。(± 5 程度)

純正メータの表示が高い場合は、SP2 周期設定を高くし、純正メータの表示が低い場合は、SP2 周期設定を低くします。

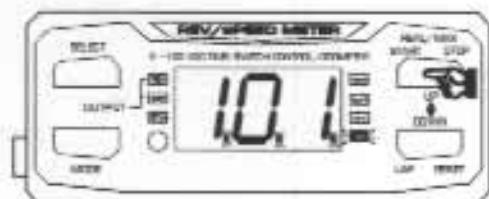


1 〈SP2 の周期設定か?〉

左図のように LED が点滅していれば SP2 の周期設定です。

■ SP2 の周期設定《続き》

2 《希望の設定値にする》



UP を一回押したとき

UP スイッチあるいは DOWN スイッチを押し、希望の SP2 周期に設定します。また、1 刻みに設定できます。



DOWN を一回押したとき

設定回転数は 1 ごとに設定でき、上限は 200、下限は 20 まで設定できます。



上限 200



下限 20

3 《SP2 の周期設定を終了する》

他の設定項目へ移行する場合は SELECT スイッチを、セットアップモードを終了し、メータモードへ移行する場合は、MODE スイッチを押す。

■メータモード

メータモードでは、車速表示、エンジン回転表示の他、最高速度、加速計測、ストップウォッチ、トリップ、シフトインジケータなどの表示が出来ます。

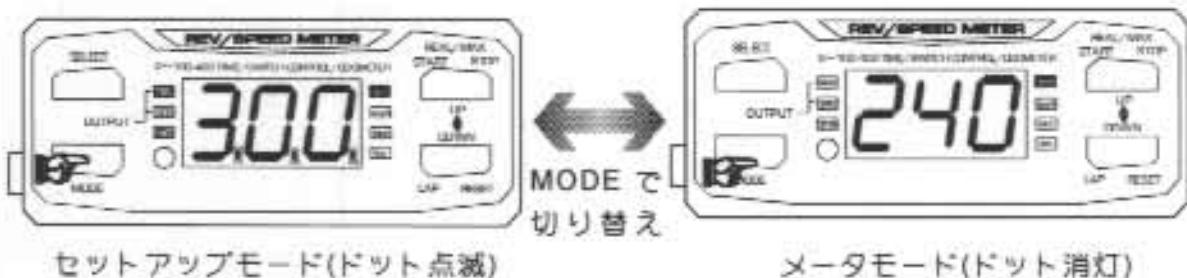
これらの機能を使用する前に取付け車両に応じた設定をセットアップモードにて行う必要があります。また、一度設定したデータは REV/SPEED METER 内にメモリされ、バッテリを外したり、コネクタを抜くまでは、キー OFF しても初期化されません。

△注意

- REV/SPEED METER を初めて取付けた時や、バッテリ、コネクタを取り外した時は、必ず取り付け車両に応じた設定をセットアップモードで行ってください。取付車両に応じた設定にしないと、車両に損害を与える場合があります。

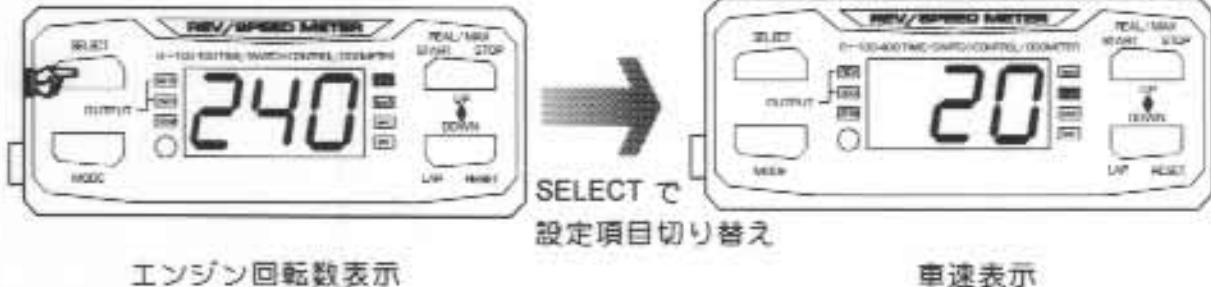
● 基本操作方法

①セットアップモード/メータモード切り替え



セットアップモードからメータモードにする場合は、MODE スイッチをあわせて切り替えてください。メータモード中は3つのドットが消灯します。

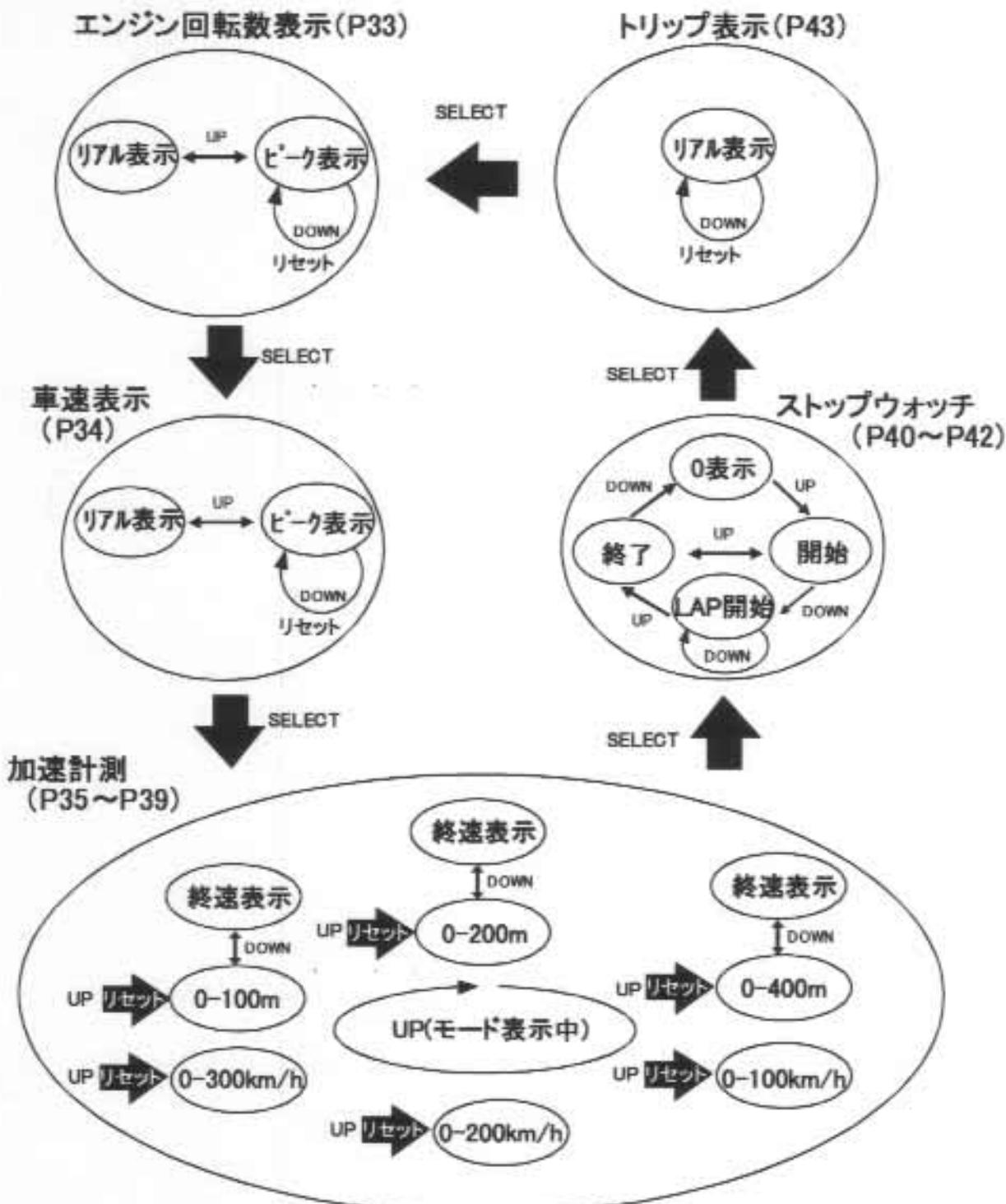
②メータモード設定項目の切り替え



メータ設定項目については次ページを参照してください。

■メータモード

メータモード遷移図



■エンジン回転数表示

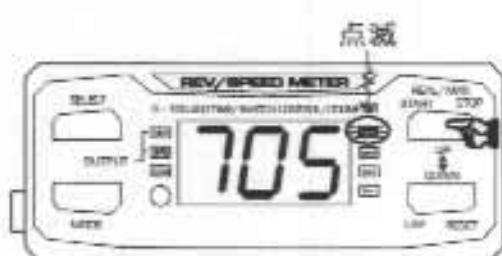
メータモードのエンジン回転数表示になると、リアルタイムにエンジン回転数を見れるほか、ピーク表示や回転数感応出力(P18：設定方法掲載)の表示、また、警告回転数表示[シフトインジケータ](P24：設定方法掲載)が使用できます。



1 《エンジン回転数表示モードになっているか？》

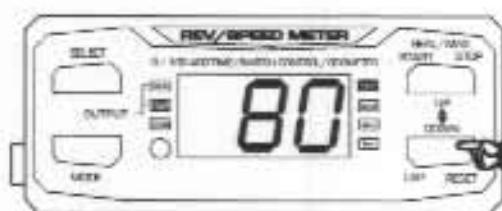
左図のように LED が点灯・消灯しているればエンジン回転数表示です。

このモードに切り替えると、リアルタイムにエンジン回転数を表示します。



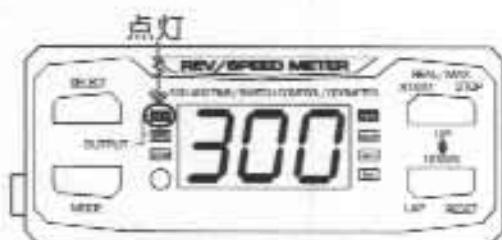
2 《ピーク値表示》

リアルタイム表示中に UP スイッチを一回押すとエンジン回転数のピーク値表示になります。rpm の LED は点滅。再度、UP スイッチを押すとリアルタイム表示になります。



3 《ピーク値のクリア》

ピーク値表示中に DOWN スイッチを 0.5 秒以上押すとエンジン回転数のピーク値がクリアされ、現在のエンジン回転数がピーク値となります。



4 《回転数感應出力の表示》

回転数感應出力の設定(P19)で設定したエンジン回転数以上になれば、OUTPUT REV LED が点灯します。



5 《警告回転数の表示》

警告回転数の設定(P25)で設定したエンジン回転数以上になれば、7 セグ LED が点滅します。

■車速表示

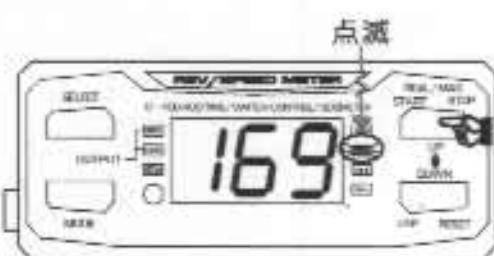
メータモードの車速表示にすると、リアルタイムに車速を見るほか、ピーク表示や車速感応出力(P20: 設定方法掲載)の表示が使用できます。



1 《車速表示モードになっているか?》

左図のように LED が点灯・消灯していれば車速表示です。

このモードに切り替えると、リアルタイムに車速を表示します。



UP スイッチを一回押す

2 《ピーク値表示》

リアルタイム表示中に UP スイッチを一回押すと車速のピーク値表示になります。

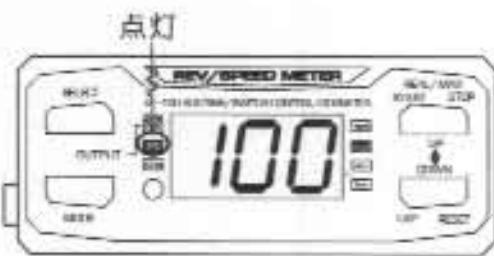
再度、UP スイッチを押すとリアルタイム表示になります。



DOWN スイッチを 0.5 秒以上押す

3 《ピーク値のクリア》

ピーク値表示中に DOWN スイッチを 0.5 秒以上押すと車速のピーク値がクリアされ、現在の車速がピーク値となります。



4 《車速感応出力の表示》

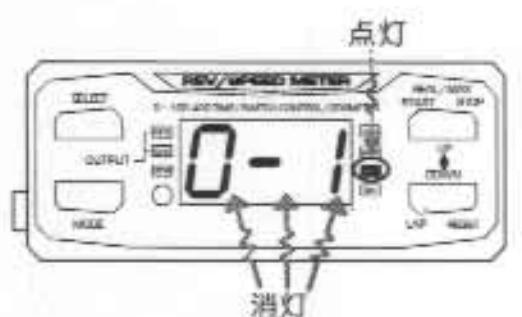
車速感応出力の設定(P21)で設定した車速以上になれば、OUTPUT REV LED が点灯します。

■ 加速計測

メータモードの加速計測にすると、0-100m・200m・400m の所要時間を計れるほか、0-100km/h・200km/h・300km/h の所要時間が計測できます。0-100m・200m・400m を計測した場合、終速表示も可能です。

△注意

- 一般公道では加速計測機能を絶対に使用しないで下さい。
加速計測を行う場合はクローズサーキットなどで使用してください。
また、一般公道では法定速度を守り、安全運転を心がけてください。



初期値は 0-100m 計測です。



UP を一回押すと 0-200m 計測です。



0-400m 計測



0-100km/h 計測

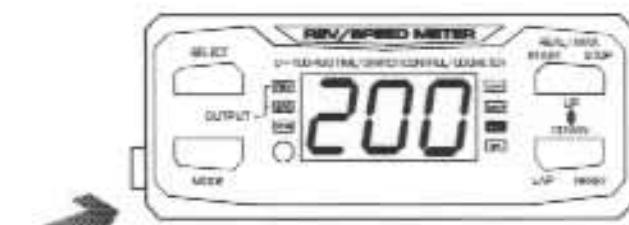
1 《加速計測モードになっているか?》

左図のように LED が点灯・消灯していれば加速計測です。

2 《希望の計測モードにする》

UP スイッチを押し、希望の計測モードに設定します。

初期値は 0-100m 計測で UP スイッチを押すごとに 0-200m・0-400m・0-100km/h・0-200km/h・0-300km/h となり、さらに UP スイッチを押すと 0-100m 計測へ戻ります。



0-200km/h 計測

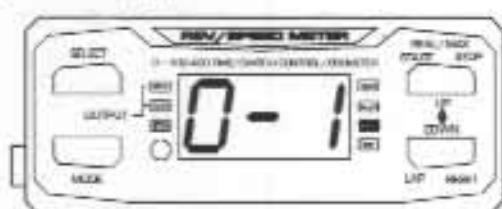


0-300km/h 計測

■ 加速計測 《続き》

● 0-100m/0-200m/0-400m の計測手順

例 0-100m 計測



約 1 秒後



0.00 秒



点滅



計測準備完了



車両スタート



計測中



計測終了



交互表示



計測結果 5 秒 18

次ページへ

1 《計測前手順》

0-100m 計測をする場合、左図のようLEDが点灯しています。
約 1 秒たつと 0.00 秒と表示されます。

この状態で、車両が完全に停止すると計測準備完了です。
このとき、SEC LED が点滅します。

2 《計測開始～終了》

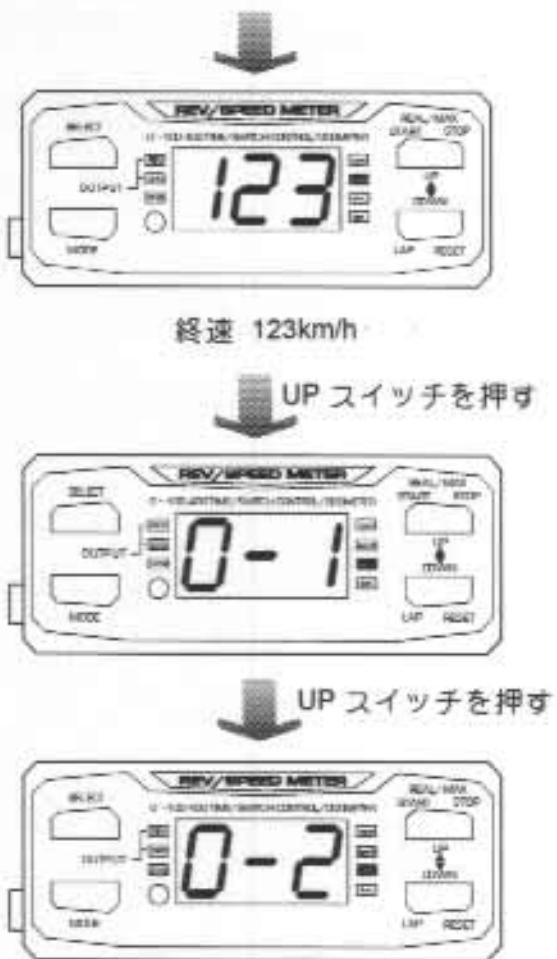
計測準備完了後、車両が動き始めると自動的に計測をスタートします。

100m に達すると計測は自動で終了します。

ホイルスピンを起こした場合、目標距離の手前で計測終了となり正確な時間が計測できません。

また、9 分 59 秒を超えるとバー表示になります。

■ 加速計測 《続き》



3 《計測終了後終速表示》

計測終了後、DOWN スイッチを押すと一定時間終速を表示します。

4 《再計測する場合》

計測中あるいは計測終了後、UP スイッチを押すと再計測できます。

5 《計測項目を変更する》

項目表示中に UP スイッチを押すと計測項目を変更できます。

- 0-200m・0-400m の計測機能および操作方法に関しては 0-100m と同様です。

■ 加速計測 《続き》

● 0-100km/h・0-200km/h・0-300km/h の計測手順

例 0-100km/h 計測



↓ 約 1 秒後



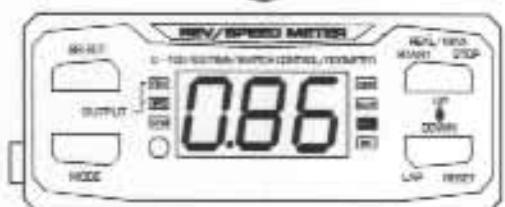
0.00 秒

↓ 点滅



計測準備完了

↓ 車両スタート



計測中

↓ 計測終了



交互表示



計測結果 10 秒 18

↓ 次ページへ

1 《計測前手順》

0-100km/h 計測をする場合、左図のようLEDが点灯しています。
約1秒たつと 0.00 秒と表示されます。

この状態で、車両が完全に停止すると計測準備完了です。
このとき、SEC LEDが点滅します。

2 《計測開始～終了》

計測準備完了後、車両が動き始めると自動的に計測をスタートします。
100km/hに達すると計測は自動で終了します。

9分59秒を超えるとバー表示になります。

■ 加速計測 《続き》



3 《再計測する場合》

計測中あるいは計測終了後、UP スイッチを押すと再計測できます。

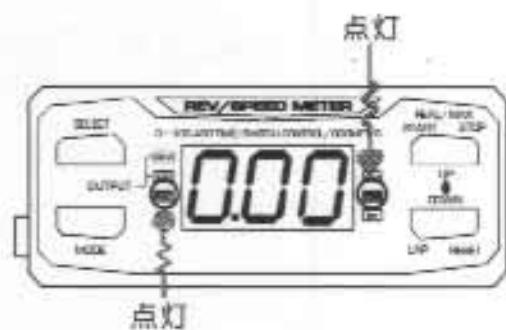
4 《計測項目を変更する》

項目表示中に UP スイッチを押すと計測項目を変更できます。

- 0-200km/h・0-300km/h の計測機能および操作方法に関しては 0-100km/h と同様です。

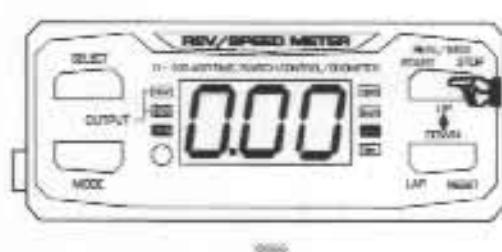
■ストップウォッチ

ストップウォッチ機能は時間計測のほか、ラップタイム計測、さらにストップウォッチの自動計測スタート機能も搭載しています。



1 《ストップウォッチ表示か？》

左図のように LED が点灯していればストップウォッチ表示です。



2 《時間計測》

UP スイッチを押すと計測開始になります、再度 UP スイッチを押すと計測終了になります。

また、計測結果表示中に DOWN スイッチを押すと計測結果がクリアされます。

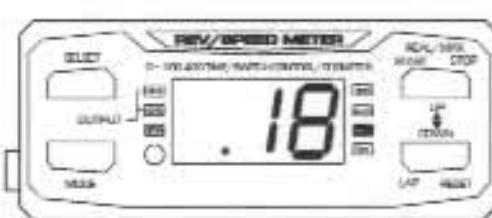


計測中

UP スイッチを押す

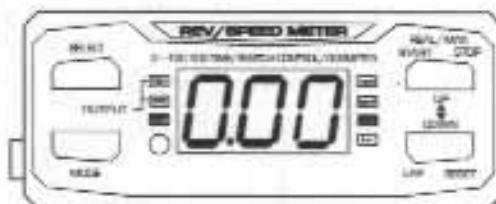


交互表示



計測結果 10 秒 18

DOWN スイッチを押す



計測結果クリア

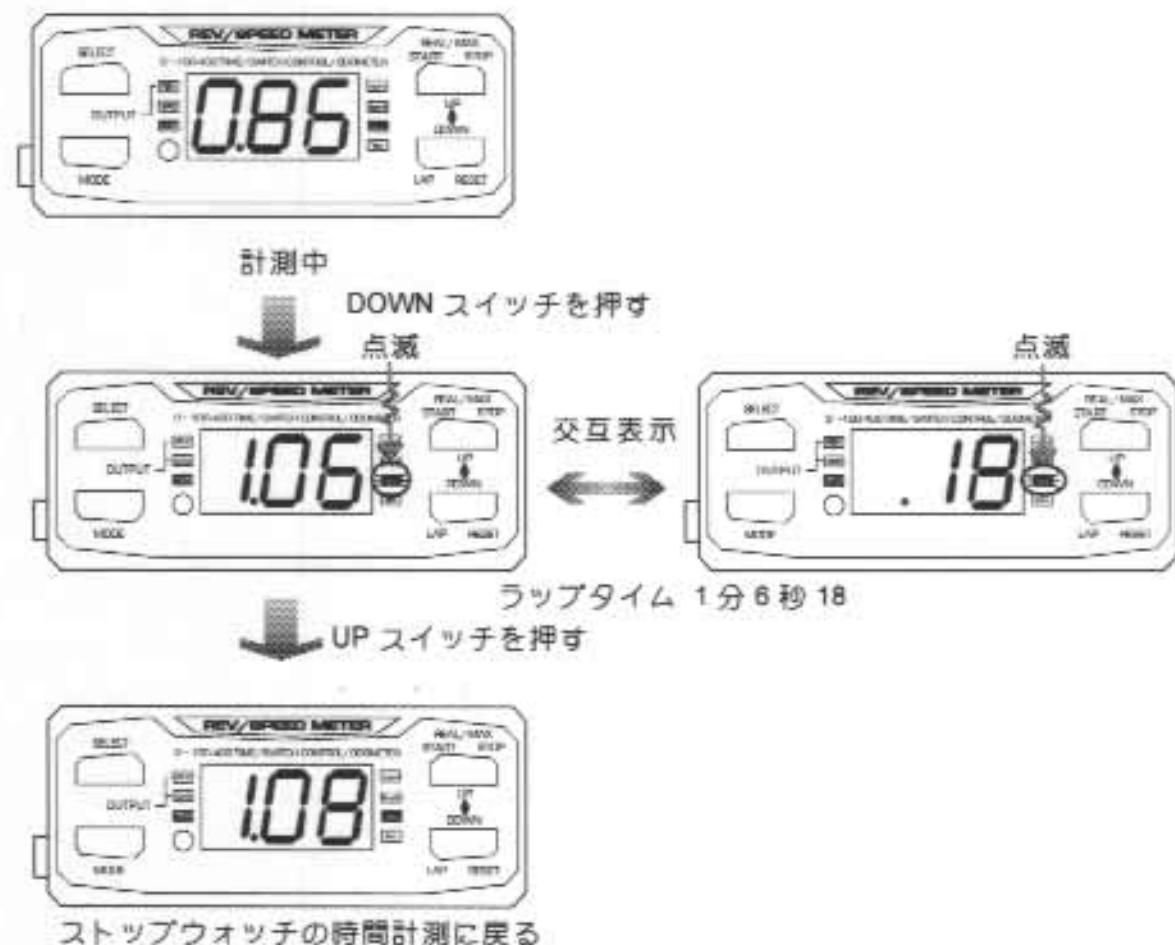
■ストップウォッチ《続き》



1 《ラップタイム計測》

UPスイッチを押すと計測開始になり、その後DOWNスイッチを押すとラップタイム計測になります。

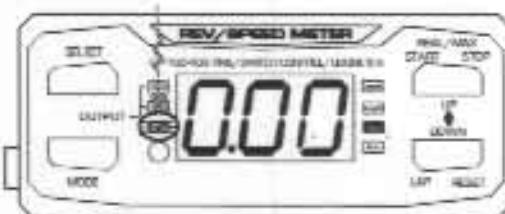
また、UPスイッチを押すとラップタイム計測は終了し時間計測となります。



■ストップウォッチ《続き》



点滅



計測準備完了



ストップウォッチの時間計測中

1 《ストップウォッチの自動スタート計測》

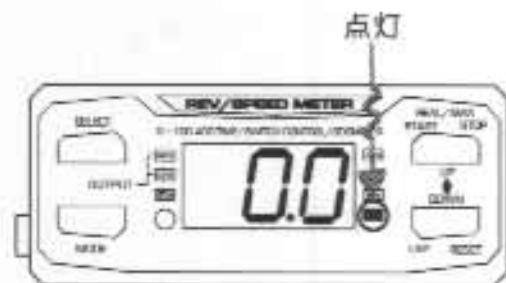
車両が完全に停止した状態で
DOWNスイッチを押すとST.W
LEDが点滅し、自動計測の準備
完了です。

2 《計測開始》

計測準備完了後、車両が動き始め
ると自動的に計測をスタートしま
す。

■トリップ(積算距離)

走行距離の積算を表示します。リセット操作を行うまでは、IG キーを OFF にしてもメモリされているため、クリアされません。



点灯

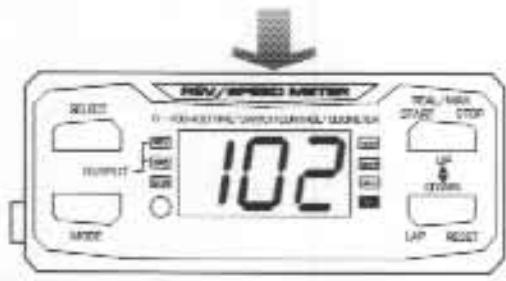
1 《トリップ表示モードか?》

左図のように LED が点灯していればトリップ表示モードです。



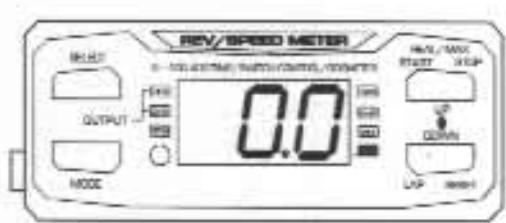
走行すると

トリップ値が増加



100km を超えると 1km 単位に表示されます。

DOWN スイッチ
を 0.5 秒以上押す



2 《トリップ表示》

車速信号を REV/SPEED 本体へ取り込むと、トリップ表示が可能になります。

表示は 0 ~ 99.9km は 100m 単位に表示し、100km 以上は 1km 単位に表示が増加します。

3 《トリップ値のクリア》

トリップ表示中に DOWN スイッチを 0.5 秒以上押すとトリップ値はリセットされます。

また、トリップが 999km を超えると 0.0km に戻ります。

■オプションパーツについて

下記の車両に限りスピードリミッタの解除をする場合、オプションパーツが必要となります。オプションパーツを取付ける際は、オプションパーツ付属の取扱説明書を参照してください。

また、オプションパーツを取付けただけではスピードリミッタの解除はできません。必ず、REV/SPEED METER 本体の配線および、初期設定を行わないと、スピードリミッタの解除ができないだけでなく、A/T 变速の誤動作が生じ大変危険です。

初期設定は必ず行ってください。

NO.	商品コード	商品名	定価
1	430-A003	リミッタ解除用付属パーツ1	¥2,500
2	430-A004	リミッタ解除用付属パーツ2	¥500
3	430-A005	リミッタ解除用付属パーツ3	¥11,000
4	430-A007	リミッタ解除用付属パーツ4	¥3,000

TOYOTA

車名	車両型式	エンジン型式	年式	備考	商品コード
セルシオ	UCF2#	1UZ-FE	'94.10~'97.6		430-A004
クラウン	JZS143	2JZ-GE	'91.10~'95.7		430-A004
クラウンマジェスタ	UZS15#	1UZ-FE	'95.8~'97.6		430-A004
アリスト	JZS161	2JZ-GTE	'97.8~※		430-A005
	JZS160	2JZ-GE			430-A003
	JZS147	2JZ-GTE	'91.10~'97.7	TRC有	430-A007
		2JZ-GE			
ソアラ	JZZ30	1JZ-GTE	'96.8~※	A/T	430-A004
マーキュリー	JZX100	1JZ-GTE	'96.9~※	A/T	430-A004
クレスタ チェイサー	JZX90	1JZ-GTE	'94.9~'96.8		430-A004

△警告

- オプションパーツを取付けた時は必ず初期設定を行ってください。
スピードリミッタが解除できないばかりか、オートマチックトランスマッision及びエンジンなどを破損する恐れがあります。
- 取付けミスにより車両または関連機器が破損した場合、当社はその責任を一切負いません。
- 一般公道を走行中はスピードリミッタの解除は絶対に行わないで下さい。
交通法規を守った運転を行ってください。

△注意

- 本製品の異常・故障時使用の際には、お客様では絶対に修理・対処はしないでください。

誤った処置を行った場合、感電や火災並びに電装品が破損する恐れがあります。

△警告

- 使用の際に、本製品に異音・異臭などの異常が感じられた場合には、本製品の使用をすみやかに中止し、お買上げの販売店または、最寄りの弊社各営業所へお問い合わせください。

そのまま使用を続けると、感電や火災並びに電装部品が破損する恐れがあります。

- 本製品、価格、外見等は予告なく変更することがあります。

- 本取扱説明書は、予告なく改版する場合があります。

- 本製品は、日本国内での使用を前提に設計したものです。
海外では使用しないでください。

This product is designed for domestic use only.

It must not be used in any country.

本製品の仕様

- 作動電圧 DC10V～DC16V
- 動作温度 -20℃～+60℃
- 外部出力許容電圧・電流 12V・200mA

保証について

本製品は、別紙保証書記載の内容で保証されます。

記載事項内容を、良く確認し必要事項を記入の上、大切に保管してください。

改訂の記録

No.	発行年月日	取扱説明書部品番号	版数	記載変更内容
1	1998年6月1日	7407-0040-00	第1版	
2	1998年11月9日	7407-0040-01	第2版	車型追加
5	1999年5月22日	7407-0040-04	第5版	記載方法変更 記述変更、図変更

お問い合わせ先**株式会社 アベックス**

東北営業所	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町2-10-3	TEL.022-783-8355(代)	FAX.022-783-8356
中関東営業所	〒336-0025 埼玉県浦和市文蔵3-28-6	TEL.048-845-2138(代)	FAX.048-845-2139
南関東営業所	〒229-1124 神奈川県相模原市田名10440-1	TEL.042-778-3963(代)	FAX.042-778-4474
名古屋営業所	〒486-0926 愛知県春日井市小野町5-89-20	TEL.0568-56-2223(代)	FAX.0568-56-2227
大阪営業所	〒574-0064 大阪府大東市御領1-297-17	TEL.0720-72-6060(代)	FAX.0720-72-6555
福岡営業所	〒816-0921 福岡県大野城市仲畠4-8-10	TEL.092-583-6767(代)	FAX.092-582-0033

●お客様相談室 TEL.042-778-7410 Nifty-serve LEE00851@nifty.ne.jp